

【編入学者入学時特別増額貸与奨学金申込者用】

本様式は、編入学者が編入学時に入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合に使用します。

編入学入増

入学時特別増額貸与奨学金申込書（編入学者用）

(西暦) 年 月 日

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

「第一種奨学金」「第二種奨学金」の申込み・継続に際し、基本貸与月額に加え、入学時特別増額貸与奨学金(10万円・20万円・30万円・40万円・50万円からの選択制)の貸与を申し込みます。
本奨学金の貸与が認められた場合は、日本学生支援機構法施行令及びその他の諸規程等に定める規定を遵守し、返還することを確約します。

1. 本人記入欄

学校名	学部	学科	学籍番号
フリガナ 氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日生
「入学時特別増額貸与奨学金」について（いずれか該当するものに○）			
貸 与 額	10万円・20万円・30万円・40万円・50万円		
利率の算定方法 (第一種奨学金を希望した場合のみ*)	1. 利率固定方式を選択します 2. 利率見直し方式を選択します		

* 第二種奨学金と同時に貸与する場合は、入学時特別増額貸与奨学金の利率の算定方法は第二種奨学金と同じになります。

2. 学校記入欄

採用種別（該当する数字に○）	1. 編入学継続（編入学の2）	2. 定期	3. 緊急・応急
----------------	-----------------	-------	----------

○採用種別が（1.のみ）

生計維持者の収入金額等を証明書等で確認し、「家計基準適格性判定表（在学）（※）」を利用した上で認定所得金額を算出してください。また、確認した収入金額等及び算出した認定所得金額を下記の表に記載してください。（※）は提出が必要です

生計維持者①		生計維持者②	
給与所得の金額	万円	給与所得の金額	万円
給与所得以外の所得金額	万円	給与所得以外の所得金額	万円
認定所得金額 (生計維持者①②の認定所得金額の合計)	万円	← 0円を超える場合は、「申告書」及び国の教育ローンを断られた旨の通知文のコピー（宛名面含む）も本申込書と共に提出が必要です。	

○採用種別が（1.2.3.共通）入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書等について

認定所得金額が0円（大学院については120万円）を超える場合は、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び添付書類の提出が必要です。
採用種別が「2.定期」又は「3.緊急・応急」の場合、機構による家計審査後、選考ソフトの「選考状態の確認」画面「※下記参照」欄にて「申告不要・必要」を確認できます。

学校記入欄

学 校 番 号			
学 校 名			
学校電話番号		担当者氏名	

編入学者用 (2023.04)